

国道7号 豊祥岱交差点改良の効果《1年後》 ～秋田県能代市(国道7号、県道富根能代線、県道金光寺能代線)～

能代河川国道事務所では、交通事故の削減を目的に能代市の「^{ほうしょうだい}豊祥岱交差点」を改良し、平成22年7月26日に完了しました。

この度、供用して1年後の交通事故状況を取りまとめましたのでお知らせします。



- 交差点付近の事故が6割減少！【2.5件/年→1.0件/年】
- 負傷者が7割減少！【3.3人/年→1.0人/年】

発表記者会：大館市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、能代市記者クラブ、
秋田県内建設専門誌

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
TEL 0185-70-1001(代表)

道路担当副所長	すのうち 簾内	あきや 章也	(内線205)
道路管理課長	みうら 三浦	くにひこ 邦彦	(内線431)

一般国道7号

豊祥岱交差点事故対策が完成して

(平成22年7月完成)

交差点内の事故をターゲット とした対策により、整備後は 交差点付近の事故が6割減！

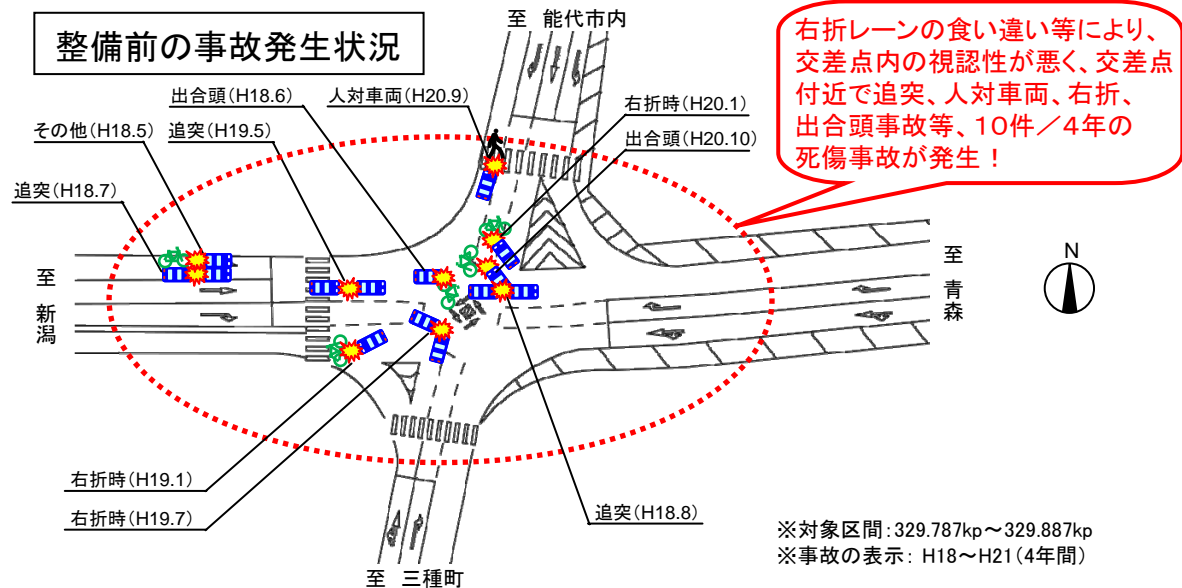


- 整備前に交差点付近で発生していた10件/4年の事故(追突、人対車両、右折時出合頭等)が、6割減少！
- 整備後は負傷者数が7割減少！重傷事故は未発生！

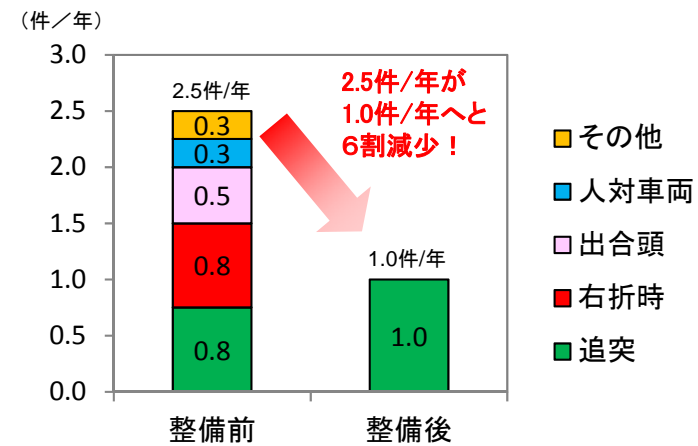
- ・工事期間:平成22年6月28日～平成22年7月26日
- ・総事業費:700万円
- ・対策延長:100m(329.787kp～329.887kp)

○ 交差点付近の事故をターゲットとした対策により、整備後は交差点付近の事故が6割減！

○整備後は 交差点付近の事故が6割減

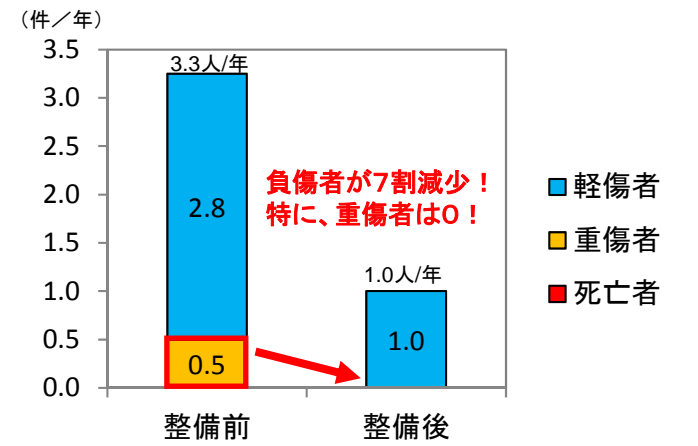


○整備後は 人対車両、右折、出合頭事故等が未発生



※整備前: H18~H21(4年間)の年平均値
※整備後: H22.8月~H23.7月(1年間)
資料: イタルダデータ(H18~H21)、交通事故マッチングデータ(H22)、能代警察署(H23)
▲ 事故類型の変化

○整備後は 負傷者が7割減少、重傷事故は未発生



※整備前: H18~H21(4年間)の年平均値
※整備後: H22.8月~H23.7月(1年間)
資料: イタルダデータ(H18~H21)、交通事故マッチングデータ(H22)、能代警察署(H23)
▲ 事故内容の変化

